

2025年3月期 決算説明資料

ガリレイ株式会社

証券コード：6420(東証プライム)

ガリレイ株式会社

GALILEI CO.LTD.

設立:1951（昭和26）年12月8日

本社:大阪府大阪市西淀川区竹島2-6-18

代表者：代表取締役 社長執行役員 福島 豪

資本金:27億6千万円

従業員:2,921名（2025年3月末現在）準社員込

連結売上高：1306億39百万円(2025年3月期)

連結経常利益：171億75百万円(2025年3月期)

上場：東証プライム市場

事業の概要



冷凍冷蔵
ショーケース



フードサービス



医療・理化学製品

環境・安全・安心をテーマに「幸せ創造企業」を目指します



大型食品加工機械



大型パネル
冷蔵設備



小型パネル
冷蔵設備



サービス

2025年3月期 決算のポイント

売上高
130,639百万円
(前年比12.8%増)



営業利益
16,572百万円
(前年比8.3%増)



親会社に帰属する
当期純利益
12,008百万円
(前年比2.4%減)



○売上高

■冷凍冷蔵ショーケース販売 売上高：52,915百万円(前年比13.3%増)

スーパーマーケット・ドラッグストア向けの省エネ改装需要、
コンビニエンスストア向けの自然冷媒採用ショーケース販売が堅調。

■フードサービス販売 売上高：30,592百万円(前年比20.3%増)

高単価商品であるブラストチラーやドゥコンディショナーの売上が復調。
今年度よりグループ入りした日本洗浄機の大手外食チェーン向け販売が堅調。

○営業利益：材料費・人件費の増加が継続も、フードサービス販売中心に増益。

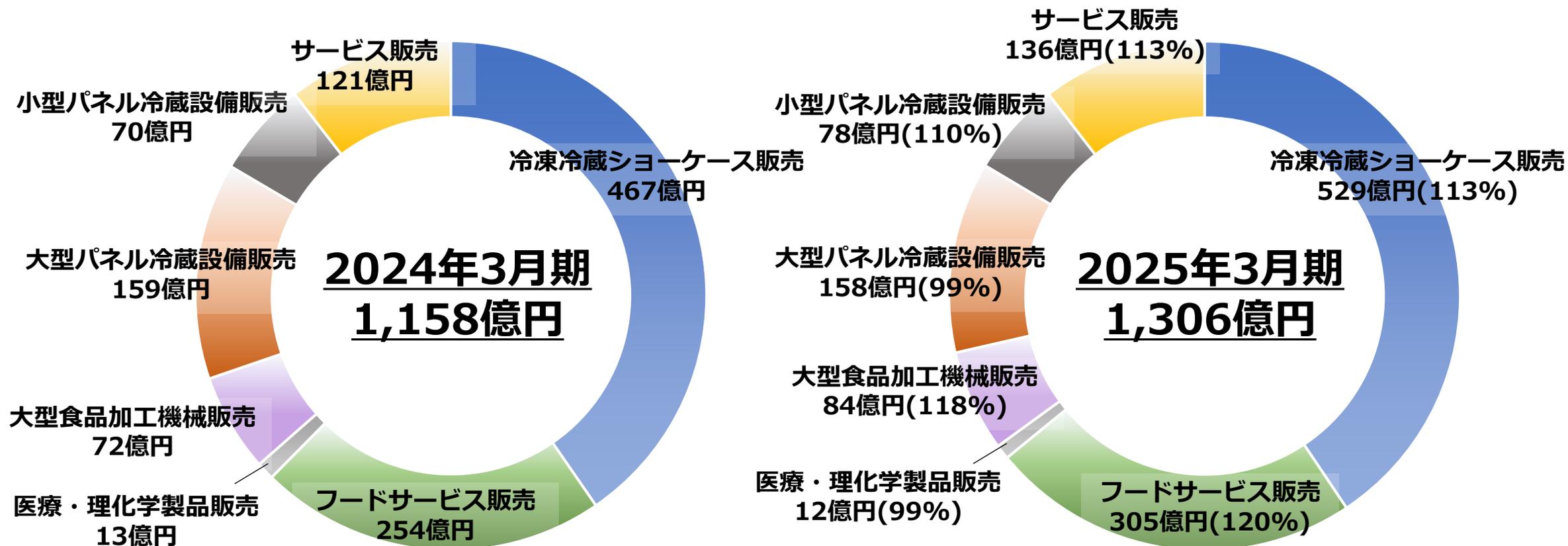
○当期純利益：法人税等が前年より約1,200百万円増となり減益。

連結損益計算書サマリー

単位：百万円

	2024年3月期		2025年3月期		前年比
	金額	比率	金額	比率	
売上高	115,815	100.0%	130,639	100.0%	112.8%
売上原価	83,418	72.0%	94,541	72.4%	113.3%
売上総利益	32,397	28.0%	36,098	27.6%	111.4%
販売費及び 一般管理費	17,098	14.8%	19,526	14.9%	114.2%
営業利益	15,298	13.2%	16,572	12.7%	108.3%
経常利益	16,159	14.0%	17,175	13.1%	106.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	12,306	10.6%	12,008	9.2%	97.6%

販売区分別売上高構成比(売上,前年比)

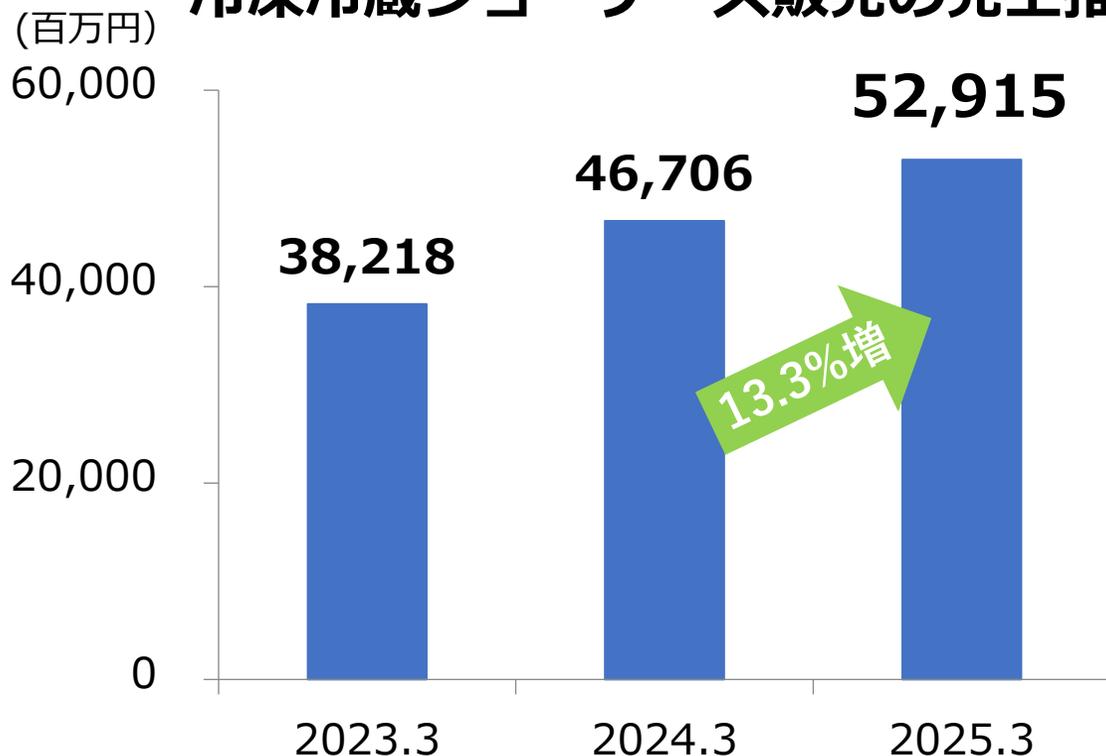


売上高前年比13%増、過去最高を達成

GX



冷凍冷蔵ショーケース販売の売上推移



トピックス

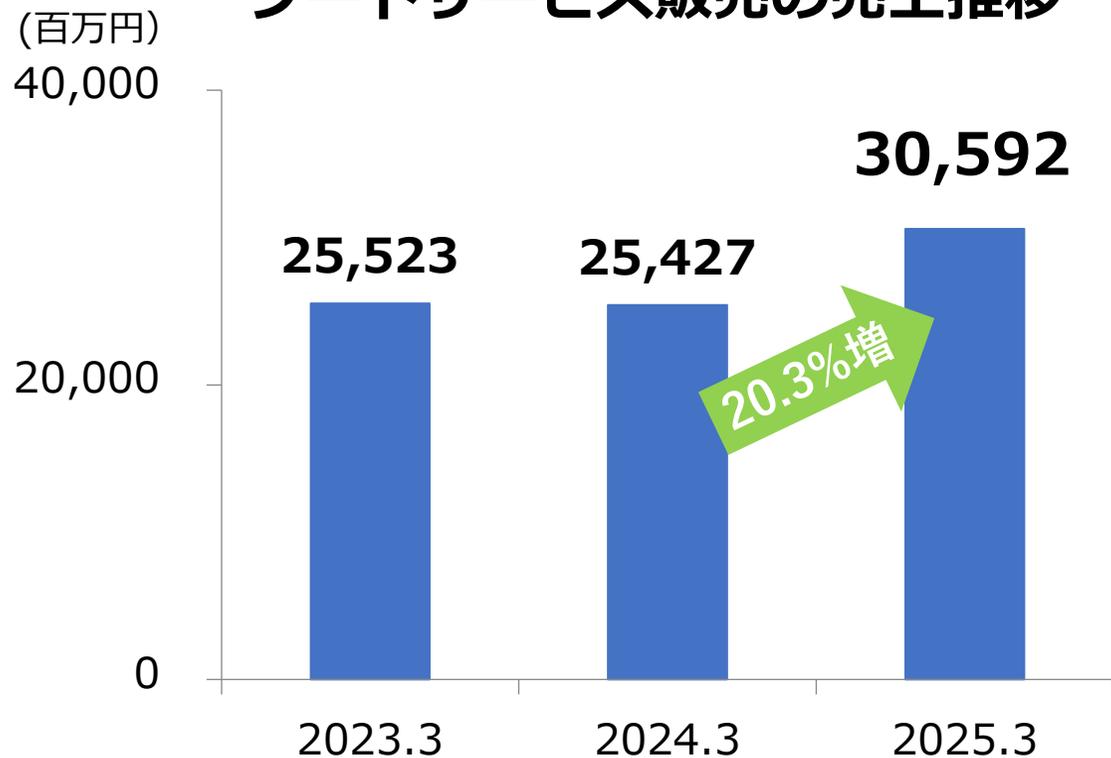
- ・店舗のエネルギーコスト、人件費高騰で設備投資に慎重な反面、スーパーマーケット・ドラッグストア向けの省エネ改装需要は継続
- ・コンビニエンスストア向けの自然冷媒採用ショーケースへの入れ替えも計画通り進行し堅調に推移
- ・2025年4月より「冷媒ガス漏れ10年保証 メンテナンス契約」を開始。冷却不良に直結する「冷媒ガス漏れ」に特化した契約で顧客への販促を強化。

海外向け売上が伸長、日本洗浄機など グループ入りで売上大幅増

冷媒ガス漏れ
10年保証



フードサービス販売の売上推移

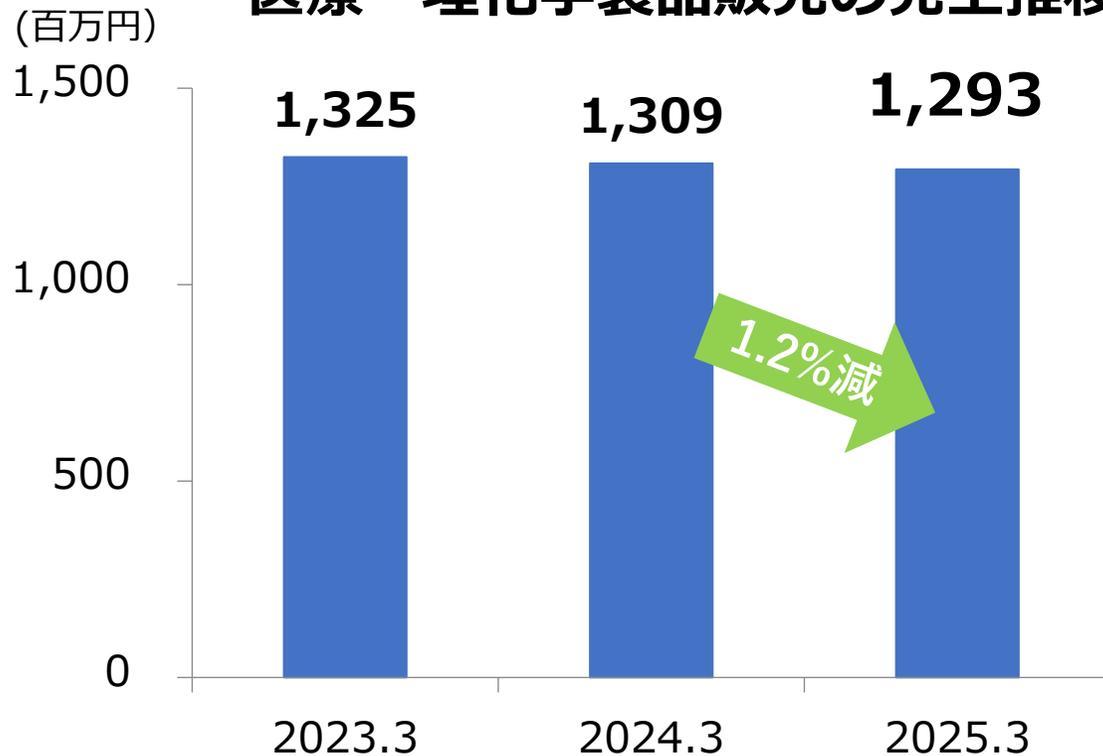


トピックス

- ・国内売上はブラストチラー等の高単価商品が復調も、主要機種である冷蔵庫・製氷機が苦戦し、前年ほぼ横ばいで推移
- ・海外売上が前年比59%増と伸長
(主にベトナム、インドネシア、香港など)
- ・2024年4月ノンフロン冷媒R1234yf採用の業務用冷蔵庫・製氷機を対象にスタートした「冷媒ガス漏れ10年保証」が、2025年4月より当社製造の冷凍機内蔵型製品の全機種対象に拡大

メディカル製品の販売台数及び 売上減少で3期連続の減収

医療・理化学製品販売の売上推移



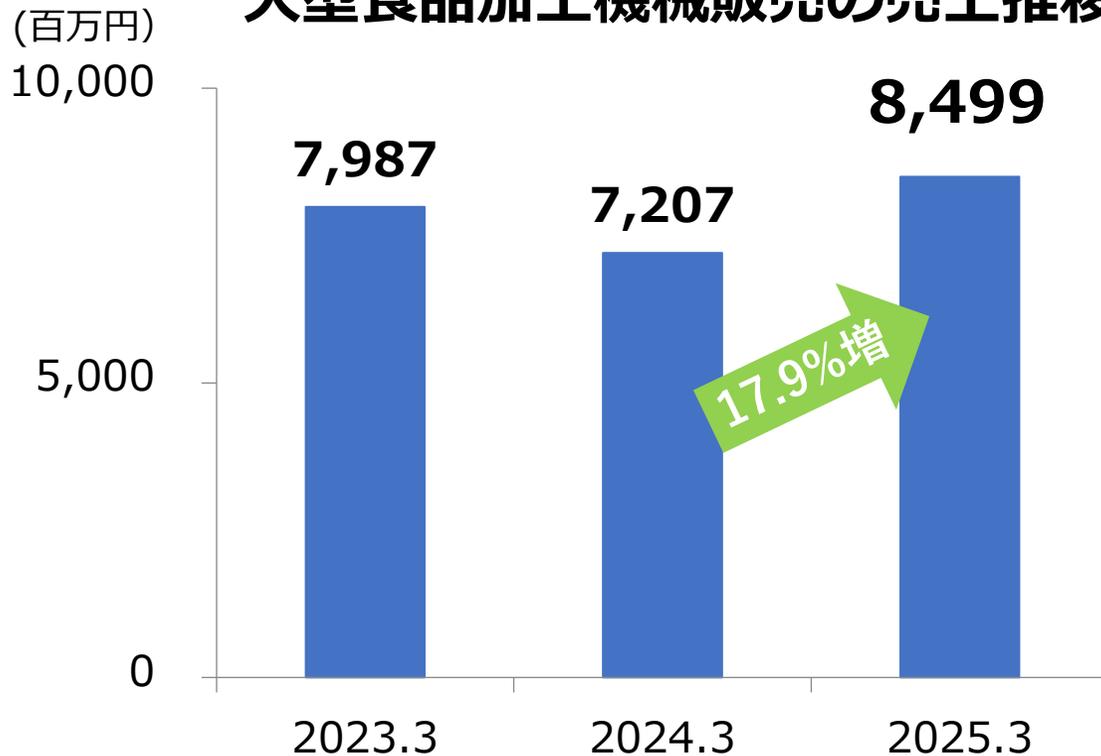
トピックス

- ・調剤薬局やドラッグストアでの家庭用冷蔵庫からの入れ替え需要で薬用保冷庫の販売は増加傾向
- ・近年のエネルギーコスト増により病院等が設備投資に対し慎重な傾向。また、コロナ以後の科研費予算の取り扱いに変化があり、理化学向け売上も減少
- ・2024年「未来医療国際拠点Nakanoshima Qross」に、ガリレイ未来医療国際拠点GIFT(ギフト)を開設。自動大量細胞凍結装置の開発にて、再生医療製品等の開発や実用化の促進に貢献。

食品メーカーの投資意欲が回復基調で 売上高前年比17.9%増



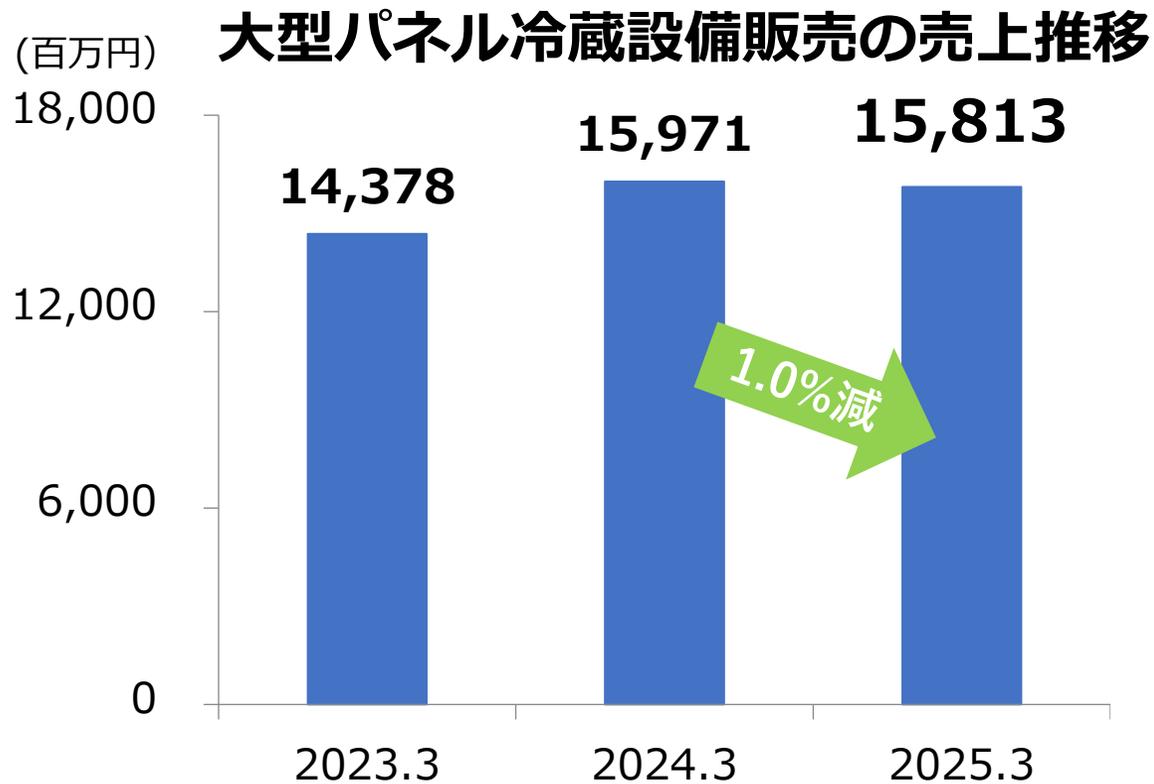
大型食品加工機械販売の売上推移



トピックス

- ・ 冷凍食品メーカーやスーパーのプロセスセンター案件が好調に推移
- ・ トンネルフリーザー事業<タカハシガリレイ>は、前年比17.9%増。ラインコンベア事業<ショウケンガリレイ>は、前年比12.8%増。いずれも堅調に推移。

前年の売上増の反動を受け 案件減少で微減収



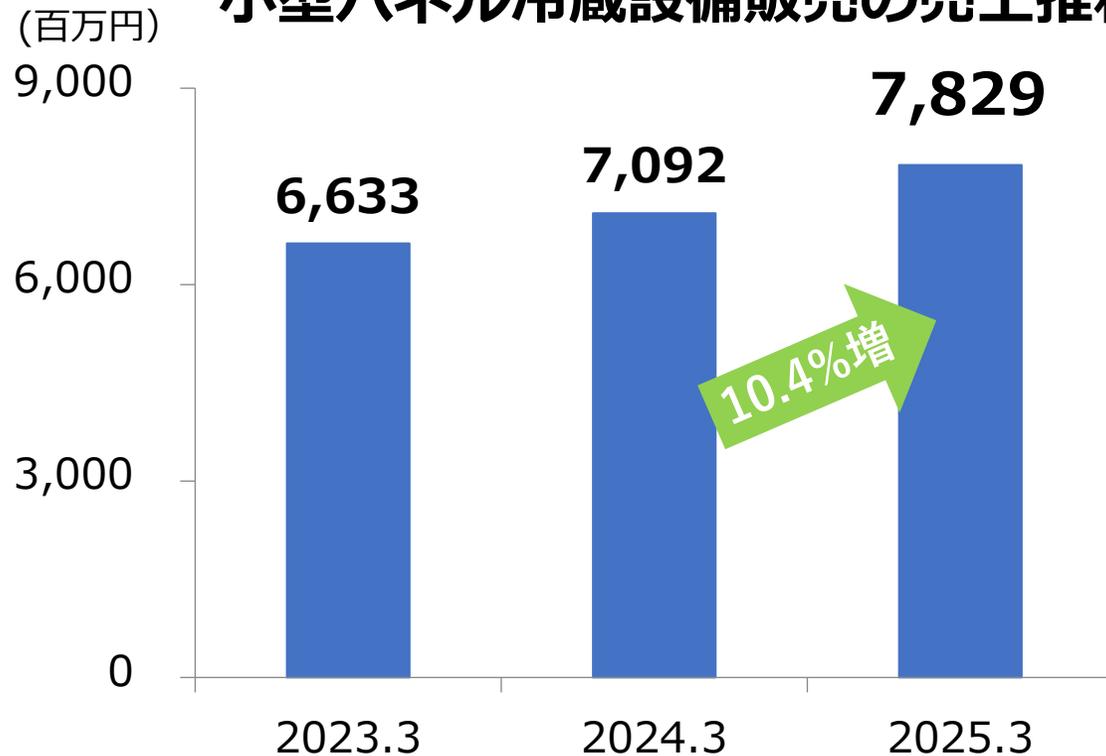
トピックス

- ・物流の2024年問題や主要都市での冷蔵倉庫の満床化・老朽化などにより物流センター・冷蔵倉庫の建設需要が継続
- ・スーパーマーケットのプロセスセンターや食品工場の需要も継続
- ・前年売上増の半導体製造工場をはじめとしたクリーンルーム案件が低調

スーパーマーケットやコンビニストア向け販売が好調で売上高前年比10.4%増



小型パネル冷蔵設備販売の売上推移

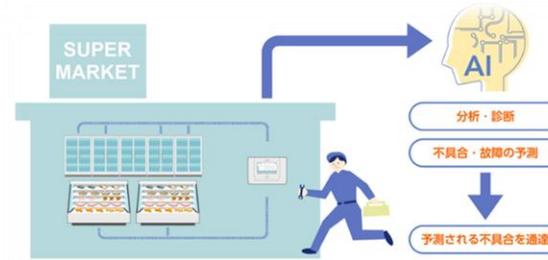
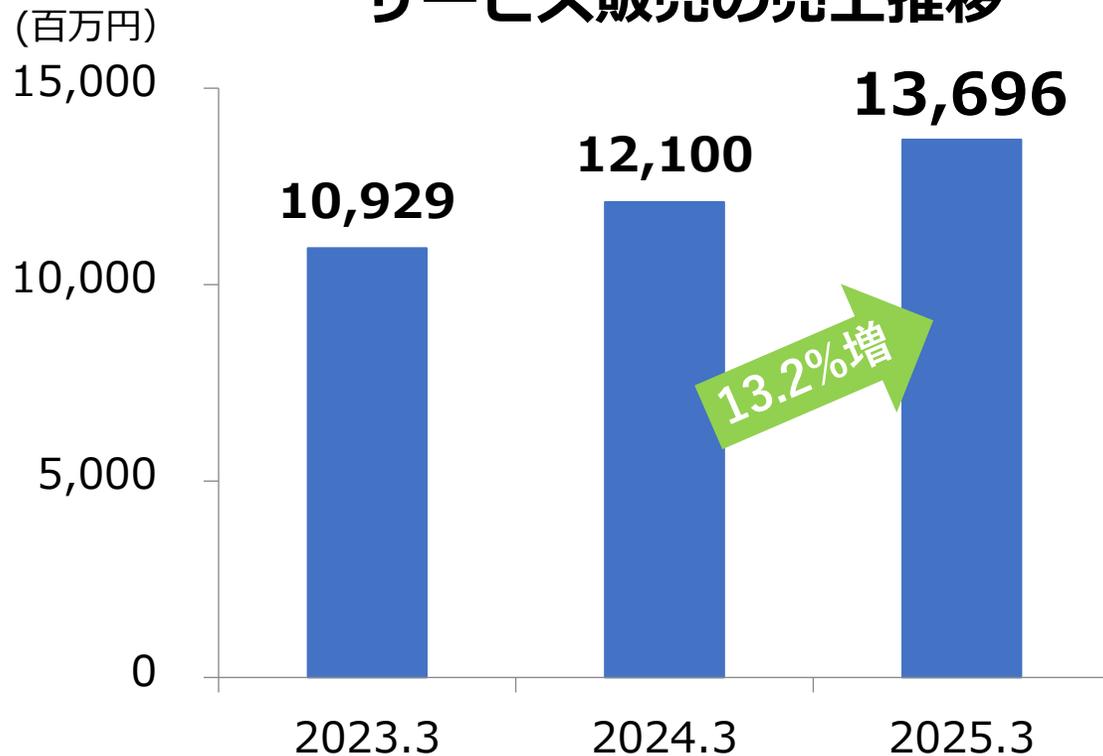


トピックス

- ・グループの販売網を活用し、スーパーマーケットやコンビニエンスストア向けの販売が好調
- ・一部外食チェーンも同様に販売が堅調に推移
- ・医療医薬向けクリーンルームパネル内装システム「PURE CIS~ピュアシス~」を販売開始

外食・流通産業向け 両方の売上が堅調に推移

サービス販売の売上推移

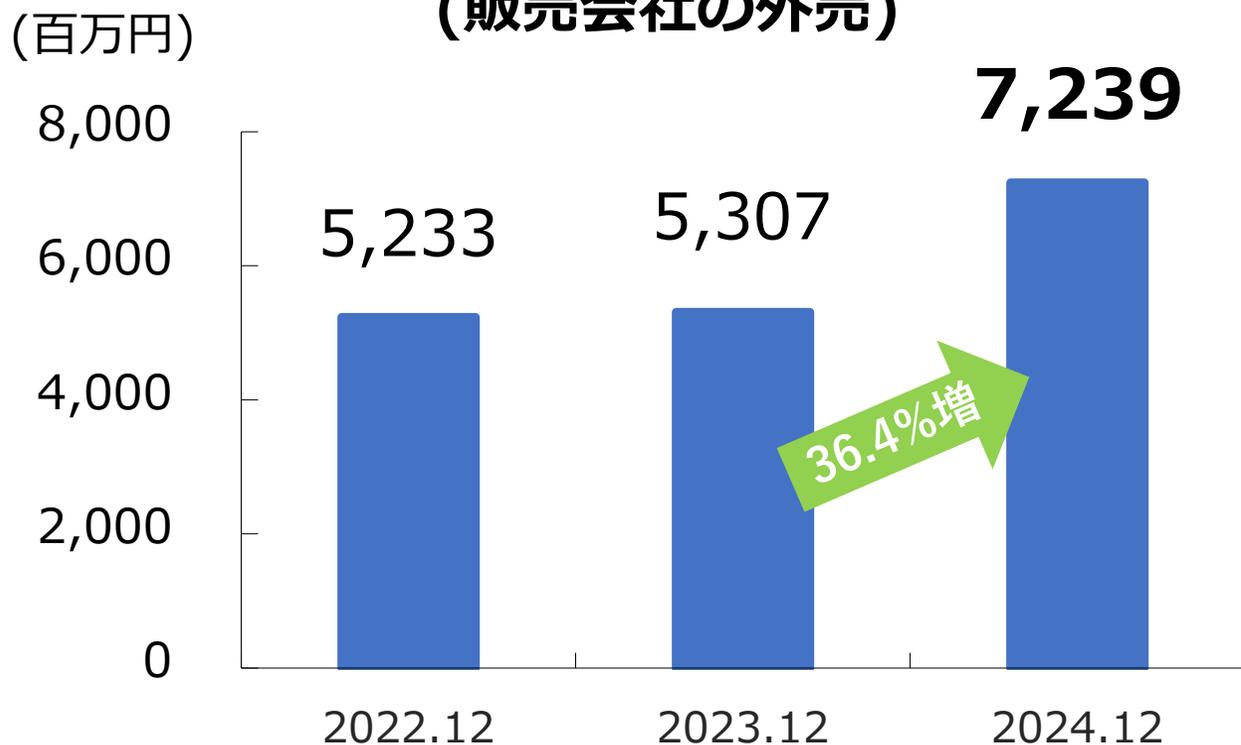


トピックス

- ・スーパーマーケットやコンビニエンスストア向けの冷凍冷蔵ショーケースのメンテナンス、保守契約の売上は継続して堅調に推移
- ・外食産業の需要回復に伴い冷凍冷蔵庫などのメンテナンスの売上も増加
- ・「Zero Call Company (ZCC)」
AIを活用したスマート診断の精度向上とプレメンテナンス拡充を実施し、「冷媒ガス漏れ10年保証」を推進し、製品故障に伴うフードロスの低減や冷媒漏洩量の削減に貢献

GGV2030重点国の ベトナム・インドネシア・タイを中心に売上伸長

海外事業の売上推移
(販売会社の外売)



トピックス

- ・各国フードサービス事業を中心に売上伸長
- 主な国別売上高
 - ベトナム 前年比119%増
 - インドネシア 前年比150%増
 - タイ 前年比59%増
 - 台湾 前年比49.2%増

初の海外ショールーム「F'S DESIGN COURT」立ち上げ

2025年4月 タイのバンコク、
5月 ベトナムのホーチミンにオープン！

これまで培った凍結解凍技術などのソフト提案を強化、
ローカルユーザーとつながり新たな食ビジネスを創造！

タイ バンコク



ベトナム ホーチミン



インドネシアも
順次オープン予定
フードサービス販売の
販促強化を図る！

連結貸借対照表

単位：百万円

	2024.3期	2025.3期	増減
流動資産	92,805	96,318	+3,513
固定資産	37,727	45,244	+7,517
総資産	130,532	141,562	+11,030
流動負債	35,347	36,032	+685
固定負債	2,357	2,323	▲34
負債合計	37,705	38,356	+651
純資産合計	92,826	103,206	+10,380
負債・純資産合計	130,532	141,562	+11,030
自己資本比率	71.0%	72.4%	+1.4pts
ROE(自己資本当期純利益率)	14.3%	12.3%	▲2.0pts

★ Point ★

○有形固定資産(建物等)

- ・岡山工場 配送センター建設 約12億円
- ・さいたま支店建設 約7億円
- ・関東サービスセンター建設 約4億円
- ・滋賀(湖南)工場 新工場棟建設 約2億円

○土地

- ・滋賀(湖南)工場 約20億円
- ・福岡支店 約8億円
- ・岡山工場 配送センター 約6億円

冷凍冷蔵ショーケース事業 滋賀第二工場建設

2026年12月稼働予定
約**30%**生産能力増強
年間**60,000**台へ (現工場と合わせて)

大規模成長投資補助金を活用！

投資予定額：86億円(土地取得費除く)
補助想定額：28億円

基本
仕様

・ ショーケース事業の**マザー工場**
(次世代の高付加価値製品を開発・生産する
ショーケース事業の新たな**研究開発拠点**)

・ **環境配慮型拠点** (CO2フリー工場、ZEB取得)

・ 外観デザインは**環境保全配慮**を基本**魅せる工場**
(近隣学生など積極的に見学受入れ)

・ 新規採用60名計画 **地域雇用創出**

滋賀(湖南)新工場 外観イメージ



岡山工場 新配送センター建設

お客様からの多様なニーズに応え出荷500台/日(定時内)を目指す!

- ・ 2025年6月稼働予定 ・ 投資額：29億円
- ・ 6,000台以上の製品収容能力に高める(現配送センターの1.5倍)
- ・ 入出庫能力を2倍以上に高める(クレーン2基→4基)

「物流2024年問題への対応」

- ・ 出荷情報の早期提供と荷待ち時間の削減
- ・ モーダルシフトの推進 (船・鉄道)
- ・ 共同配送の実施
- ・ 定期便の増便
- ・ 協力業者全国中継デポの活用



2025年5月時点
卒業生（14期生まで）
合計160名

コンセプト
「人と技術を共に育て、
食といのちの未来を拓く育成・開発拠点」

2027年春設立
“ガリレイバリューアップセンター”



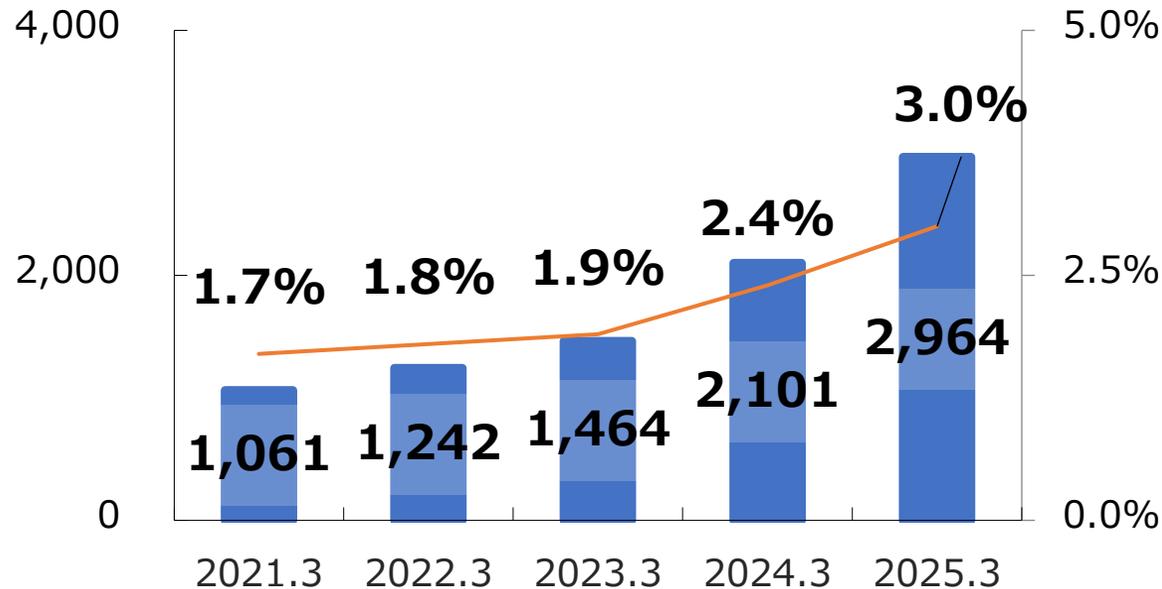
株主還元方針

2025年3月期～2027年3月期の3年間の基本方針

基準：DOE 3% ※DOE…連結株主資本配当率

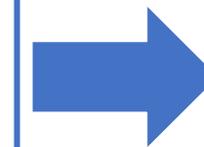
DOE・配当総額の推移

単位：百万円



ROEの推移

2024年3月期
14.3%



2025年3月期
12.3%

2026年3月期の配当予想

期末配当予想 **81円**(7円増配)

配当性向 **27.1%**(25.3月期：24.7%)

連結損益計算書サマリー

単位：百万円

	2025年3月期(実績)		2026年3月期 (予想)		前年比
	金額	比率	金額	比率	
売上高	130,639	100.0%	129,353	100.0%	99.0%
売上原価	94,541	72.3%	93,925	72.6%	99.3%
売上総利益	36,098	27.6%	35,428	27.4%	98.1%
販売費及び 一般管理費	19,526	14.9%	20,292	15.7%	103.9%
営業利益	16,572	12.7%	15,136	11.7%	91.3%
経常利益	17,175	13.1%	15,043	11.6%	87.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	12,008	9.2%	10,809	8.4%	90.0%



EARTH MART館へ 製品協賛

テーマ事業プロデューサー
小山薫堂氏



食がいのちであることを見つめ直す
「いのちのフロア」。



新しい食に出会う「未来のフロア」。

味を記録し、再現できるキッチン「録食[®]※」



※録食[®]はソニーホールディングス株式会社の登録商標です。

GALILEI

Be cool, Be alive.

ガリレイ株式会社 総務グループ 経営企画課

TEL : 06-6477-2011

当資料に記載されている当社の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらは、掲載時点で入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づいています。実際の業績はリスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。